

Let's 和の音♪かじってみよう！ 長唄ワークショップ 参加者募集！



中学校の教科書にも掲載されている長唄。しかし、「唄ったことがある」という方は少ないのでは。そこで、日本の伝統的な三味線音楽「長唄」を、プロの演奏家と一緒に楽しく唄ってみませんか？

そもそも長唄って？

今から300年以上前に、歌舞伎の伴奏音楽として成立した三味線音楽の一つです。長い歴史の中で、能や狂言が武士のたしなむ芸能だったのに対し、歌舞伎は庶民の楽しむ芸能でした。お芝居の題材や時代のニーズに合わせて、さまざまなジャンルの音楽要素を吸収しながら発展した、当時の最先端でとても“自由”な音楽です。



今回のワークショップでは、いわゆるベーシックな長唄から、昭和に作られた比較的新しい長唄まで、様々な長唄を楽しんでいただきます。特有のリズムや声の出し方、言い回しで、日本人の“粋”を体感してみませんか。まずは当時の庶民の唄を、みんなで唄って楽しみましょう！

長唄は江戸時代のJ-POPだった？

<例>

「勸進帳」の「謡がかり」…長唄の一節を謡曲風にうたう部分
「雨の四季」…ちょっと粋な感じで飴売りの唄
「阿呆陀羅經」…こっけいな俗謡。替え歌の楽しみを etc.

講師の杵屋邦寿（きねや・くにとし）さんによる、ワークショップの説明はこちら→



長唄ワークショップ 募集要項

日にち／令和4年1月15日（土）

場所／メテイキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場）大練習室2

【子どもクラス】

対象／小学1年生～小学6年生

時間／10：30～12：30

【大人クラス】

対象／中学1年生～大人（年齢制限なし）

時間／14：00～16：00

- 講師／杵屋 邦寿（きねや くにとし）
- 募集人数／各クラス15名
- 参加料／おひとりにつき1,000円
- 応募締切／12月23日（木）必着・受信有効 ※締切を延長しました！
- 申込方法／所定の申込書に必要事項を記入のうえ、郵送またはFAXにて下記の申込み先までお送りください。
また、劇場ホームページからもお申込みいただけます。

ホームページからの
申し込みはこちら→



申込先／公益財団法人宮崎県立芸術劇場 企画広報課「Let's 和の音」係
〒880-8557 宮崎市船塚3丁目210番地 TEL：0985-28-3208 FAX：0985-20-6670